

こども家庭部

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	こども家庭部 (保育課)	2 優先順位	指示 1
3 事項名	保育所待機児童の解消について		
4 目的	認可保育所の創設により定員を増大させることで、児童の受入体制を拡充し、保育所待機児童の解消を図ることを目的とする。		
5 現状及び課題	既存保育所の増改築による定員増、認証保育所の利用者助成事業等の実施により待機児童の解消に努めているが、現行の対策が限界となっている地域に待機児童が偏在する状況である。		
6 事業概要	①待機児童が多数いる地域へ民間保育所を創設して定員増を図る。 ②既存民間保育所の老朽化対策(児童の処遇改善)及び耐震化対策(安全性向上)による改築を進める中で定員増を図る。 ③平成 25 年度に待機児童数の推移を考慮した市立保育所の民営化実施計画を策定する。		
7 関係法令等	児童福祉法第 24 条、第 56 条の 2		
8 想定されるスケジュール	①・② H24 12 月 創設計画の公表及び増改築意向調査 H25 7 月 事業者の選定・審査、設計内容監理 H26 4 月 建設工事着手 H27 4 月 開設 ③ H25 11 月 民営化実施計画の策定・公表		
9 他都市等の参考事例	各市とも待機児童解消に向けて苦慮しており、新規の認可保育所の創設による定員増を中心に実施している。		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 【サマーレビュー2008】 ・既存民間保育所の老朽化に伴う増改築による定員増、認証保育所の効果的運用の調整・研究を進めること。 ・事業所内保育施設の実施に向けて積極的なアピールを行うこと。 【スプリングレビュー2012】 ・他都市の取り組み事例を調査研究し、待機児童の解消に向けた検討を行う。	
		具体的内容 ・待機児童解消に向けた他都市の取り組み事例等の調査分析結果について。 ・認可保育所の定員増を中心とした待機児童解消に向けた取り組みの検討について。	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 ・認可保育所の定員増と合わせ、認証保育所の積極利用に向けて、検討する。 ・安心こども基金の活用を視野に、認可保育所の整備着手時期の前倒しを検討する。	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見直しを進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 ・認可保育所の定員増と合わせ、認証保育所の積極利用に向けて、検討する。 ・安心こども基金の活用を視野に、認可保育所の整備着手時期の前倒しを検討する。	

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	こども家庭部 (次世代育成課)	2 優先順位	1
3 事項名	放課後児童会の運営について		
4 目的	入会選考や利用料金の徴収などの運営方法について、市が実施主体としての役割を明確にするとともに、開設時間や利用料金などの統一を図ることを目的とする。		
5 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> 補助金方式と委託方式があり、開設時間や利用料金等は地域事情によって異なっている。 補助金方式で実施している各放課後児童会育成会は、地域の自治会長を中心に組織されているが、入会選考や運営などに苦慮しており、実施主体である市に対して関与を強めるよう求められている。 利用料金の統一に当たって、急激な負担額の上昇の緩和の検討や、利用料金を負担能力に応じた金額とするなど配慮が必要である。 		
6 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 運営方式を委託方式とする。 2 開設時間や利用料金を統一する。 3 市が利用料金を徴収するため、電算システムを構築する。 		
7 関係法令等	児童福祉法第6条の3、同法第21条の10		
8 想定されるスケジュール	<p>H25年4月～ ・運営方式を委託方式とする。 ・旧浜松市域の放課後児童会指導員及び補助指導員を市から委嘱</p> <p>H26年4月～ ・利用料金の徴収や児童会利用者の管理等の電算システム構築 ・(仮称)浜松市放課後児童会条例(案)策定。パブコメ実施。 条例には利用料金を明記し、負担能力に応じた金額とする。</p> <p>H27年4月～ ・(仮称)浜松市放課後児童会条例を施行 ・電算システム稼働</p>		
9 他都市等の参考事例	政令指定都市の条例施行状況 4市(さいたま市、相模原市、京都市、熊本市)が施行実施。さいたま市は減額制度、その他の市は減免制度あり。		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		<p>H23年度実施の外部評価及び財政援助団体等監査の指摘</p> <ul style="list-style-type: none"> 旧浜松市域の放課後児童会について、放課後児童会の運営に対する市と放課後児童会育成会の責任及び役割を明確にすべき。 補助方式と委託方式があるが、責任の所在が法的に異なる等の課題も生じることから市の責任が明確となるよう検討すべき。 	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input checked="" type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		<ul style="list-style-type: none"> 運営方法の統一内容・時期等について。 放課後児童会の新たな仕組みを構築するため、条例制定や電算システムの導入について。 	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直しを進める <input checked="" type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		<ul style="list-style-type: none"> 運営方法の統一ありきでなく、市民協働の理念を踏まえ、現行のしくみを維持して運営する。 利用料金のあり方等について、予算査定までに再度検討する。 	

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	こども家庭部 (子育て支援課・児童相談所)	2 優先順位	2
3 事項名	児童家庭支援センターの設置運営について		
4 目的	子ども・子育て家庭に対する専門的なよりきめ細やかな児童家庭相談支援体制を強化することを目的とする。		
5 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> 児童相談所における支援を必要とする子どもとその家庭への対応は、年々増加し、複雑困難となる中で、専門的なきめ細やかな支援の体制整備が必要である。 社会的養護を必要とする児童に対しては、里親等による家庭的な養育も有効であることから、里親等の確保と育成、支援体制の充実が求められている。 		
6 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 児童家庭支援センターは、社会福祉法人・NPO 法人等が設置し、市が国の基準に基づく運営補助をする。 事業内容は、①地域・家庭からの相談に応ずる事業 ②市町の求めに応ずる事業 ③児童相談所からの受託による指導 ④里親等への支援 ⑤関係機関等との連携・連絡調整を行う。 <p><職員配置> 相談支援担当職員 2 名、心理療法担当職員 1 名</p>		
7 関係法令等	児童福祉法第 44 条の 2、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準第 88 条の 2～第 88 条の 4		
8 想定されるスケジュール	～H25. 3 月 関係機関への周知説明 H25. 4 月～ 児童家庭支援センター開設		
9 他都市等の参考事例	<政令市等の設置状況> H24. 3 月末現在 20 政令市中、9 市が 19 か所設置		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案)	具体的内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	【スプリングレビュー2012】 ・先行事例を十分に調査した上で、センターの機能や役割、児童相談所との関係等について具体的に整理し、再度協議する。	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業等の新規提案	具体的内容	
	<input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	児童家庭支援センターの設置運営について	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める	具体的内容	
	<input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input checked="" type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	<ul style="list-style-type: none"> 国の検討状況や他都市での実施状況等について、一層の調査分析を進める。 実施内容について、より具体的に踏み込んで検討し、再度示す。 	

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	こども家庭部 (次世代育成課)	2 優先順位	3
3 事項名	少子化対策推進体制の整備について		
4 目的	浜松市の少子化の進行を遅らせるため、多様な施策の実施について庁内横断的に検討することを目的とする。		
5 現状及び課題	少子化の進展により、浜松市の人口は減少傾向にある(特に年少人口の減少は著しい)が、従来の子育て支援策のみでは奏功していない。浜松の将来のためには、一歩踏み込んだ対応が必要である。		
6 事業概要	少子化対策について、庁内横断的に検討するための組織として「(仮称)少子化対策推進プロジェクト・チーム」を設置する。		
7 関係法令等	浜松市次世代育成支援推進本部設置要綱、浜松市プロジェクト・チーム設置要綱		
8 想定されるスケジュール	24年 8月～9月 プロジェクト・チームの設置 (推進本部設置要綱改正、チームメンバーの選定) 具体的少子化対策の検討 10月 25年度当初予算要求 25年 4月～ 少子化対策の実施		
9 他都市等の参考事例	政令指定都市中、6市(仙台市、さいたま市、千葉市、岡山市、北九州市、福岡市)において、事務分掌上「少子化対策」を規定。		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 【スプリングレビュー2012】 ・推進体制のあり方について、庁内関連部局と調整した上で、具体的に整理し再度協議する。	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input checked="" type="checkbox"/> その他	具体的内容 取組の方向性(プロジェクト・チームの設置、25年度事業実施にむけた調整)について。	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 ・プロジェクトチームの設置について、構成は組織にとらわれず、柔軟に考えること。	